

システム運用管理エンジニア試験(SM)
(Systems Operation Management Engineer Examination)
平成7年度春期から平成12年度春期まで

試験の対象者像

1. 業務と役割

システムの運用管理者として、情報システムの安定的、効率的な運用管理を遂行する業務に従事し、次の役割を果たす。

- (1) システムの運用全般に関し、計画、設計、実施、統制を行う。
- (2) 個別システムの安定的、効率的な運用を行う。
- (3) 共有資源の計画、統制、運用を行う。

2. 期待する技術水準

複雑多様化している情報システムの運用管理業務に関し、他人材と適切に協力しながら、総合的に管理できる。

- (1) システムの運用管理及び運用計画・設計ができる。
- (2) 稼働システムの性能評価及び運用評価ができる。
- (3) 障害管理およびセキュリティ管理ができる。
- (4) システムを運用・維持するためのコスト管理ができる。
- (5) 共有資源の計画・統制および運用管理ができる。

3. 経験

システム全体の運用に関して、単なるオペレーションだけではなく、計画、設計、統制の業務を経験していることを想定する。

試験の構成

	午前 150 分 (9:30 ~ 12:00) 多肢選択式	午後 I 90 分 (13:00 ~ 14:30) 記述式	午後 II 120 分 (14:50 ~ 16:50) 論述式(小論文)
出題方針	<p>標準カリキュラムの幅広い領域に対応させ、また技術者のもつ全般的能力を評価する問題。</p> <p>1.SMに関する知識・技術。 2.他の関連する高度人材の知識・技術。 3.SMの基礎的知識である第一種の知識・技術。</p>	<p>情報システムの運用管理業務が複雑・多様化しているなかで、ある分野にスポットを当てながら業務に関する専門的知識、応用能力を評価する問題。</p> <p>具体的な状況を設定し、SMとしてどのように判断し、対応するかを問う問題。</p>	<p>情報システムの運用管理業務を専門的に実践するために必要とされる経験と専門的な能力を評価する問題。</p> <p>1.SMとしての専門分野の十分な深さの知識をもっているか。 2.与えられた課題について、首尾一貫した論理展開で論述を構成し、自分の知識、考えを他人に的確に伝える事ができるか。 3.目的の遂行に当たって必要となる知識、技術、経験を適切に活用しながら問題を解決していく総合的能力。 4.実際の業務の中で活用した経験。</p>
出題数と 解答数	出題数 80問 解答数 80問	出題数 4問 解答数 3問	出題数 3問 解答数 1問
受験資格	25歳以上の者(当該年度の4月1日現在)		
業務経歴書	提出を要する。業務経歴書には情報処理技術者として従事したシステムの企画、開発、運用等に関する業務の内容を記入する。業務経歴がない場合は「業務経歴なし」と記入する。		
応募者 受験者 合格者 累計	<p>応募者:25,413名 受験者:13,793名 合格者:940名(合格率:6.8%)</p>		